

A 表

(裏面)

北海道札幌月寒高等学校	定時制課程	学科	普通科
-------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年		2 年		3 年		4 年		計	
			4年次卒業コース	3年次卒業コース	4年次卒業コース	3年次卒業コース	4年次卒業コース	3年次卒業コース	4年次卒業コース	3年次卒業コース	4年次卒業コース	3年次卒業コース
商業	ビジネス基礎	2～4	2	2	2	2					4	4
	簿記	2～4					2	2	2		4	2
○ 総合	○ボランティア	1～3				※4 0～3		※4 0～3				0～3
	○企業実習	1～3				※4 0～3		※4 0～3				0～3
各学科に共通する各教科・科目の計			16	16	16	16～22	16	17～27	16		64	65
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			2	2	2	2	2	2	2		8	6
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0～3	0	0～3	0		0	0～6
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	1	1	1	1		4	3
合 計			19	19	19	19～28	19	20～33	19		76	74～80
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	1		4	3
教育課程に係るその他の事項												
卒業までに修得させる単位数			74～76 単位				卒業に必要な履修と修得の単位数			○ 1 分離している ○ 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制				学期の区分ごとの単位修得の認定			○ 1 実施している ○ 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を(45)分×(4)時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他 ()									
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (⑤・⑥・⑧) 2 実施していない									
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。									
備 考			注1 3年次卒業コースでは、通信制課程の科目(※1)から、2年次に4単位まで、3年次に6単位まで履修することができる。 注2 3年次卒業コースでは、高等学校卒業程度認定試験の試験科目(※2)から、2年次に2単位まで、3年次に4単位まで履修することができる。 注3 3年次卒業コースでは、3年次の体育(※3)・3単位のうち1単位は定通併修(通信制課程)の科目により履修する。 注4 3年次卒業コースでは、実務代替及び社会参加活動等による科目(※4)から、2年次又は3年次にそれぞれ3単位まで履修することができる。 注5 修業年限3年で卒業するためには、3年次終了までに※1～※3の科目及び学校外における学修の単位認定により17単位以上修得していることが必要である。									

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。